

多賀城歴史の謎に挑戦

たがじょう こだいせい きはくつ いぶつ かんが
多賀城の古代遺跡から発掘された遺物はいったい何なのか?!みんなで考えてみよう!

はくつちようさ わかし つか どうぐ なぞ
多賀城市内では、発掘調査で昔の人が使った道具が多く見つかります。昔の道具は謎がいっぱいで、はっきりとわからないものもあります。

こだい ちようせん けんきゆうしゃ せつめい かんが
そんな古代の謎に挑戦して、研究者もおどろくような説明を考えてみましょう!

* 企画の内容

2つの問題のうち、どちらか1つでも、両方でもいいので、謎ときにチャレンジしてみましよう。

* 応募できる人

市内居住の小学生と中学生

* 謎ときの提出方法

自分の考えを原稿用紙や画用紙など、好きなものを書いて、令和5年9月1日(金)まで担任の先生に提出してください。学校名・学年・クラス・氏名を忘れずに記入してください。

* 審査について

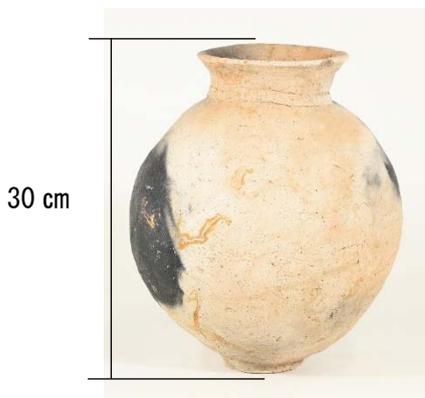
- ・「最優秀賞」と「優秀賞」があり、それぞれ中学生1人・小学生1人の合計4人で、景品があります。
- ・課題を提出してくれた人全員に「参加賞」をプレゼントします。
- ・審査のポイントは、その答えが正しいかどうかではなく、発想の豊かさや、なんでそうなるのかという説明をしっかりとできているかです。

多賀城歴史の謎に挑戦

たがじょう こだいせいせき はくつ いぶつ かんが
多賀城の古代遺跡から発掘された遺物はいったい何なのか?!みんなで考えてみよう!

謎とき その1

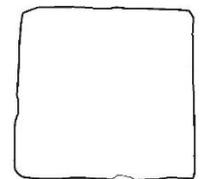
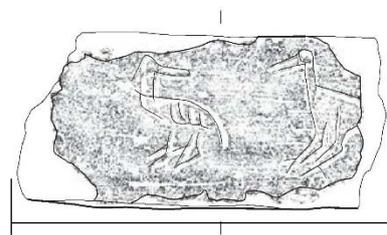
これは石で作られた古墳時代のアクセサリーで、壺の中に32こ入っていました。
このアクセサリーが壺の中に大切にいられたのはなぜでしょうか。



本物の大きさ

謎とき その2

これは土を焼いて作った昔のレンガで、「せん」といいます。建物を立派に見せるために飾りとして使われたと考えられています。ここには何かの生き物が描かれています。何の生き物をどのような思いで描いたのでしょうか。



↑ 断面図

*ヒントがほしい時は、7月22日(土)から9月10日(日)まで、文化センターの中にある埋蔵文化財調査センター展示室の速報展で本物を見ることができます。説明を聞きに行ってみましょう。